

Doc' s Best Cements Seminar

Doc Holliday and a Brief History of
Copper-Containing Cements



2011年4月24日（日）エルおおさか

講師 小峰 一雄

タイムスケジュール

- 9 : 00 開場
- 10 : 00 開会
挨拶：寺元 洋（株オールコーポレーション）
- 10 : 05 セミナー開始（ドックベスト総論）
講師：小峰 一雄
ドックベスト導入経緯
ドックベスト導入の問題点
- 11 : 00 導入後の自由診療について
- 12 : 00 昼食
ランチョンセミナー
- 13 : 00 休憩（体験等）
- 13 : 20 午後セミナー開始
(ドックベスト各論)
ドックベストの原理
ドックベスト操作方法
一般的応用法
エンドヘ応用法
ドックベスト症例紹介
まとめ
- 15 : 00 休憩（コーヒータイム）
- 15 : 15 ドックベストセメント練習
ドックベストとコーパライトの混ぜ方
ドックベストのガラス練板による練り方
- 16 : 15 質疑応答
- 16 : 30 閉会

CLINICAL DOC'S BEST CEMENTS SENIOR

医) 小峰歯科医院
歯学博士 小峰 一雄

本日は、ご出席いただきましてありがとうございます。

私、小峰一雄は埼玉県比企郡玉川村で昭和56年に開業いたしました。まだ歯科医にとって良い時代で患者さんが多く、検査全盛の絶頂期だったと思います。

しかし同時に歯科医に対する当たりも強くなり「街の110番」などで、外出時に歯科医であることを隠すこともありました。また、歯科保健点数も医科との格差も徐々につけられたのも、この時代からだと思います。

現在のようにまだ歯科クリニックもまだ少ない時代のため「カリエス」が多く、まずは予防を徹底して色々自適な歯科診療ライフを考えておりました。

たまたま某小学校の校医を任命し、予防活動の舞台が整ったのです。

2

小峰歯科医院の 予防システム

開業と共に地元小学校の校医に任命される。

就任時には児童のDMP指数は全国平均の30倍程度であった。

校医は一人のため、全責任がひりかってきた。そこで、これは何とかしなければと思った。

まずはスタッフ全員で児童一人一人の手を取りブランシング指導を実施。(約10年間ほど)

しかし、ブランシング指導だけでは限界があった。同時に食事に関する研究が実を結び博士号を取得することができた。これらが引き金になり、児童の食生活調査を実施した。

この食生活指導が功を奏し、現在ではDMPが全国平均の10分の1以下にすることことができた。

4

これらのスライドは10年前に使用していたもの。

演者は約20年前から歯予防法について検索して独自の予防システムを開発してきた。

そして、この予防システムをセミナー等で公開してきた。
ドクターコミネ「予防プログラム」

今から思えば、当時から免疫力を重視してきたことには「ブレ」が熱かったと自負している。

今後は現在の西洋医学オーリーではなく、代替医療を取り入れた「総合医療」を目指し、口腔のみならず全身を捉えた治療を実現していかたい。

そういう意味で「アンチエイジング外来」は既に叶った医療であると確信している



そういう意味で「アンチエイジング外来」は既に叶った医療であると確信している

DOC'S BEST C. 導入の問題点

歯科界のInnovation

シーラー 100 カーブ
155 EMJ

たまたま免疫細胞療法(ガン治療)のDr. 照沼と出会い免疫細胞についてご教示いただき、免疫と歯周病の関連を調査。

歯周病患者の採血により、免疫細胞と歯周ポケットの関連を調べた。

免疫研究により、全身管理の勉強の必要性が出てきた。

これらの延長上にアンチエイジングが出てきた。ついでの勉強で日本抗加齢医学会の認定の試験に合格することができた。

そして現在、歯科疾患を全身管理として捉えるようになった。

保険15年一去り前子

当小峰歯科医院ではおおよそ20年前から予防歯科を取り組み、地元小学校においてDMF指数が全国平均の30倍から1/10以下にしてきた。ちなみに本年度は昨年度に同様0.15%にて推移している。

また、Doc's Best Cements療法の導入により抜歯処置も激減し、当然のことながら補綴収入も激減状態になった。それによる減収は歯科界の発展に貢献どころか、後退につながる。

本来、患者主体の診療が逆に我々の減収を導いてしまう結果になってしまった。

そこでカリエスから歯周病にターゲットを絞ることにした。現在の歯周病治療における疑問が湧いてきたのである。

それは歯周病患者の長期メンテナンスにおける急発等の再発と全身状態との関連である。「Priority to Dentistry」という言葉があるように「大病の前に歯科の病気が出る」というニュアンスだろうと思うが?これに該当すると思われる。

そこで歯周病と免疫力について研究を始めたのである。

問題点

- Doc's Best Cementsの導入により

1999年 抜歯歯 91本/年

2009年 抜歯歯 8本/年

- 当然、補綴収入の激減

D・B (1歯: 3000円)

患者は増加するが、全体では減収

増益手段として歯周病管理（自費）を考える

↓
新たな歯周病治療の問題点に直面

歯周治療の疑問

- 終わりの無い治療
- メンテナンス中の急性症状（悪化）
- 薬剤との関連 (抗神経)
↓
降圧ステロイド
- 食生活との関連
- 全身の影響（ストレス・免疫力）
- 歯周病と免疫力との関連

11

歯科免疫療法の導入

- 歯周病だけでなく、あらゆる生活習慣病も改善

本当の治癒？

- しかも再発率が激減

- 特別のメンテナンスは不要

- 全身の影響（ストレス・免疫力）

↑
歯周病と免疫力との関連

12

「りあえずサポート」

痛みでちええたPDC Bestをつめよ

11.4.18

納得のいく自由診療

患者と歯科医共にWIN WINの関係

30

歯科免疫療法

- 免疫細胞療法
- 溫熱療法
- 食事療法
- サプリメント療法
- アンチエイジング
- 口腔内科（プロバイオテックス）

全て自由診療

31

免疫細胞療法

- 採血（50ml）程度
- NK活性検査
- 高活性NK細胞のみ培養（2 Weeks）
- 全身投与
- 局所投与

305

32

歯科免疫療法

- 免疫細胞療法
- 溫熱療法
- 食事療法
- サプリメント療法
- アンチエイジング
- 口腔内科（プロバイオテックス）

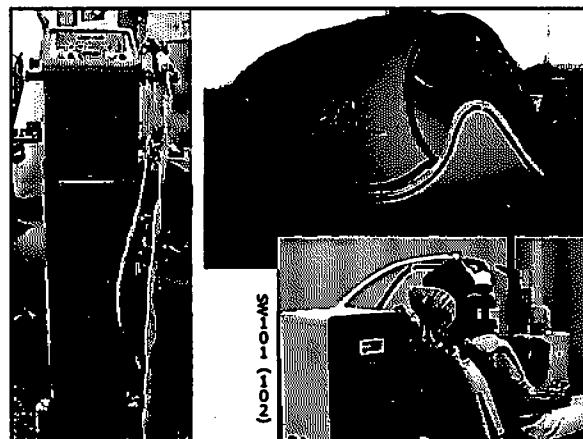
33

温熱療法

- 高周波療法（RF療法：SW-102）
- 近赤外療法（ビームオン）
- 遠赤外療法（ドーム）
- 球球温熱療法

体温上昇および血流改善が免疫力アップ

34



歯科免疫療法

- 免疫細胞療法
- 温熱療法
- 食事療法**
- サプリメント療法
- アンチエイジング
- 口腔内科（プロバイオテックス）

19

食事療法

- 食事アンケート
- 食生活の改善
- Calorie Restriction (Anti-Aging)
- 最も効果的手段（医食同源）

20

資料

歯周病患者と健常者の食生活の違い



9

【手書き】
【同じ病の患者は冷たいもののが好む】

歯科免疫療法

- 免疫細胞療法
- 温熱療法
- 食事療法
- サプリメント療法**
- アンチエイジング
- 口腔内科（プロバイオテックス）

22

サプリメント療法

- 分子整合栄養療法
食文化の変化・農法の変化によって食物の栄養価の低下
これらによって栄養不足を起こす
栄養不足によって症状を発する
- オルソモレキュラー医学
様々な疾患が病気を発症させる

23

歯科免疫療法

- 免疫細胞療法
- 温熱療法
- 食事療法
- サプリメント療法
- アンチエイジング**
- 口腔内科（プロバイオテックス）

24

アンチエイジング外来

- 究極の予防医学
- 詳細はアンチエイジング外来セミナー

25

歯科免疫療法

- 免疫細胞療法
- 溫熱療法
- 食事療法
- サプリメント療法
- アンチエイジング
- 口腔内科（プロバイオテックス）

26

口腔内科療法

- 乳酸菌（プロバイオテックス）
- 従来の乳酸菌は歯周病菌をReplaceするが、
Cariesを作ってしまう
- ところがLactobacillus ReuteriはSt. Mutans菌
をもReplaceすることができる
- ヨーロッパでは予防に応用

27



自由診療環境を整える

院内感染対策

自由診療システム

自由診療とはクライアント（患者）の絶対的満足度

「安心と信頼」は必須条件

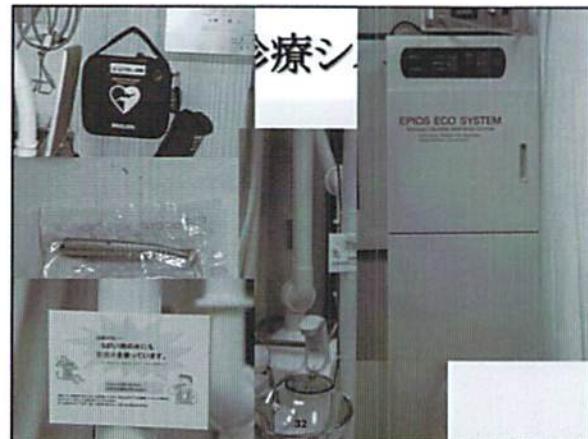
患者さんにとって安全感！

徹底した院内感染対策

- ❶AEDの設置
- ❷バキュームシステム（Free Arm forte S）
- ❸ターピン等の患者毎の交換
- ❹EPIOS ECO SYSTEMの導入

31

BAP
CAF
アルカリ性
アフルカム隊



DOC'S BEST C. 導入の効果

歯科界のInnovation

上記の中から
リンドヤ液を
流しています。



35

抜歯した後は
虫歯にならない
ように

Doc's Best がもたらす影響

- ・カリエスの減少
- ・抜髓処置の減少
- ・歯周病の減少
- ・免疫力の上昇
- ・真の健康に寄与

すべて歯科医師として素晴らしいことであるが、現社会では収入減！

34

歯周病と口腔内細菌

現在、口腔内細菌と免疫力について調査中

口腔内細菌の簡易定量法を発見
(高濃度次亜水とpHメーターを応用) 口腔内細菌量

免疫細胞の分析 (NK細胞数・NK活性・CTL細胞数)
免疫力

上記により、免疫力と口腔内細菌量の関連を調べている

36

BUS うかい
pHを2.3
pHメーター
339位

時代は健康の入り口

11.4.18

Doc's Best Cements



39

Doc Holliday and a Brief History of Copper-Containing Cements

Minimum Intervasion

M.I(Minimum Intervasion)とは最小の侵襲による治療を目指すこと

歯牙を削れば削る程、歯の寿命は短くなる

通常の修復処置にて細菌の意識の欠如
象牙細管
エナメル小柱間
接着セメントの限界(温度差に熱膨張等)

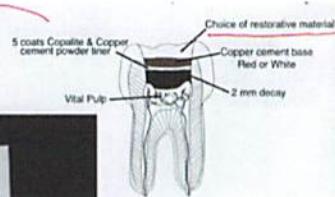
カリエスにおける細菌感染

38



Doc's Best Cement

5回ねえ。



41



Doc's Best Cementsの原理

成分(ミネラル)
特にFeとCuが重要

FeイオンとCuイオンのコンビネーションによる殺菌力

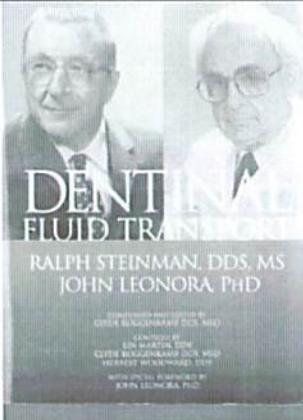
FeイオンとCuイオンの電位差がバイオフィルムの生成阻止

この原理は血液中でのバイオフィルム増殖阻止と同じ

40

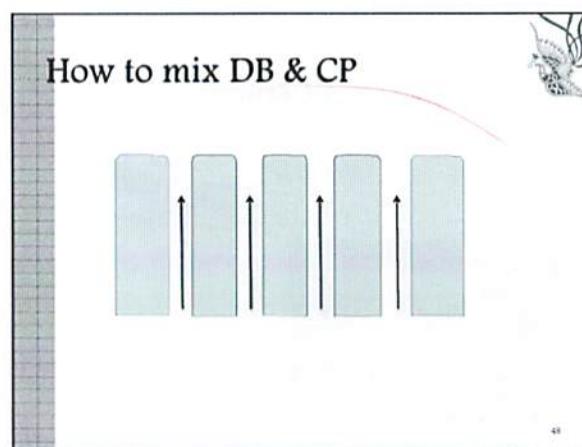
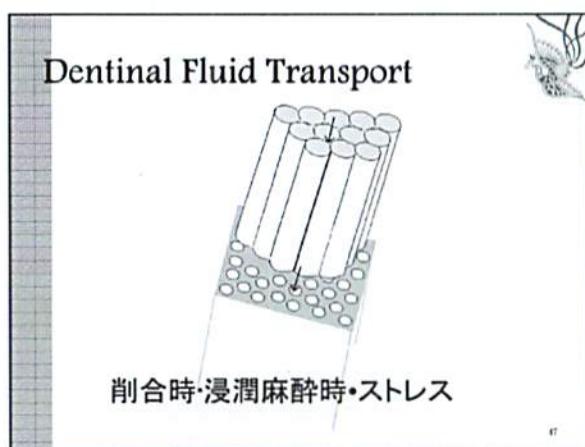
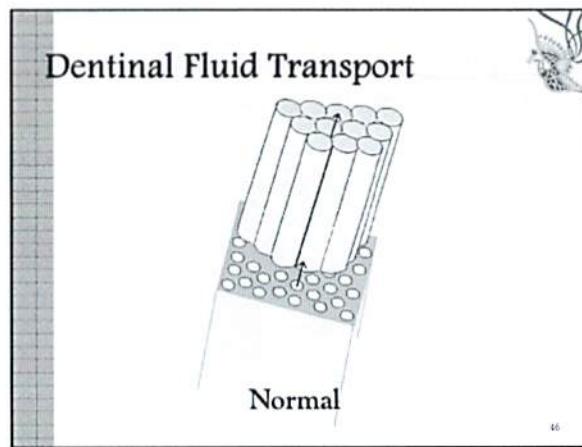
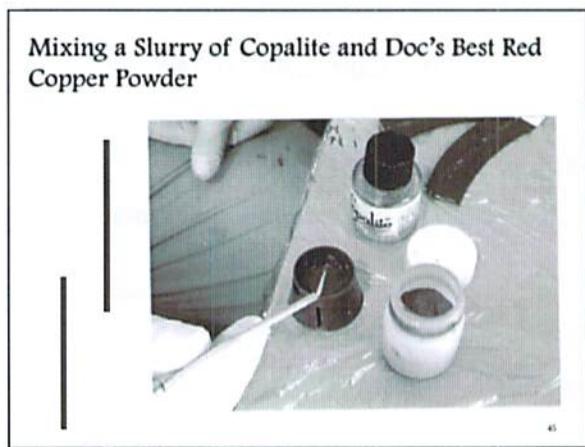
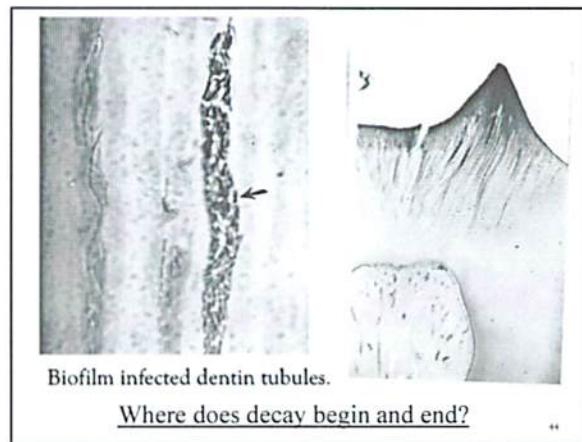
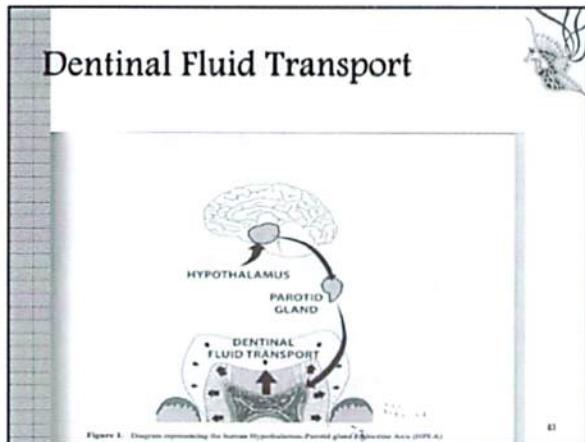


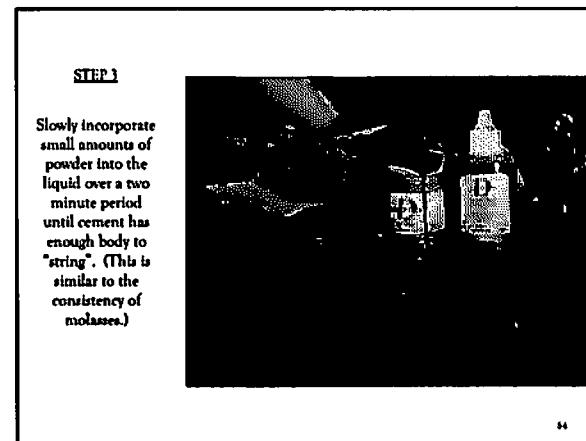
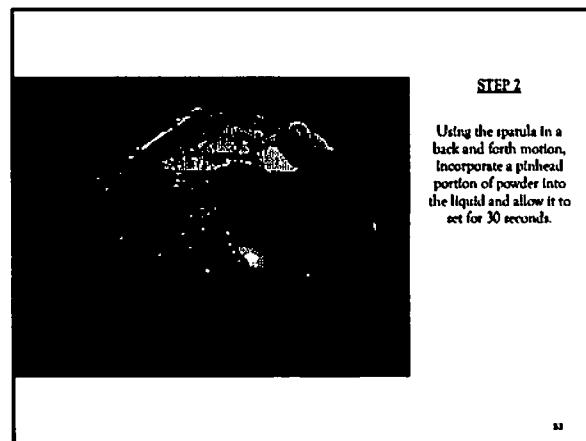
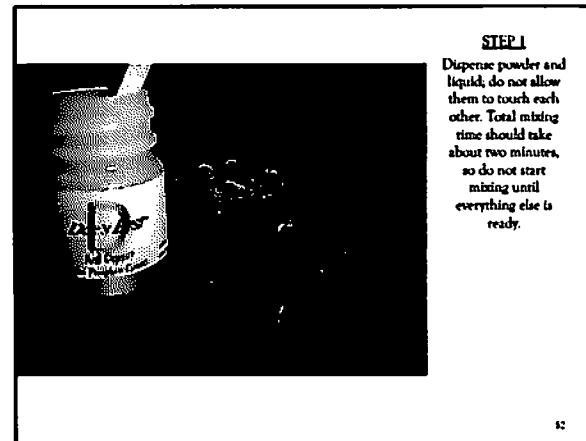
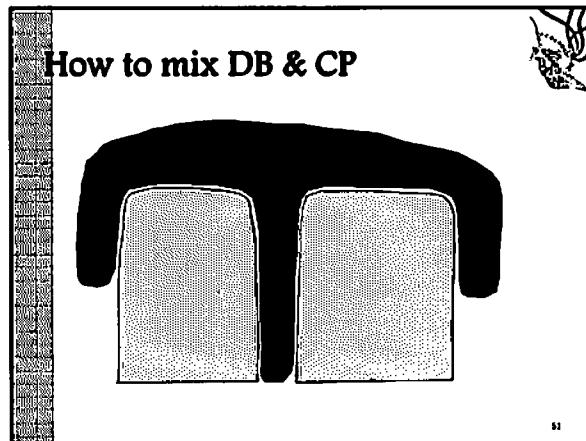
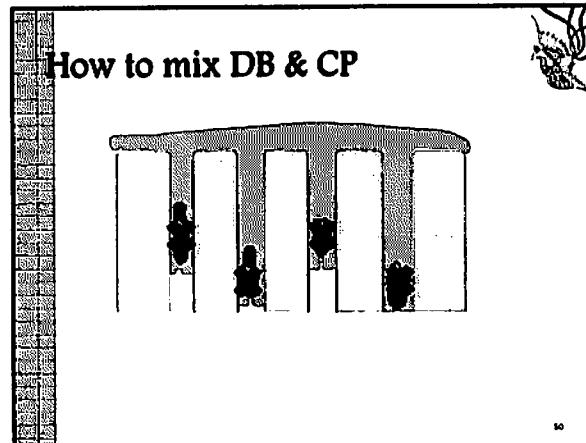
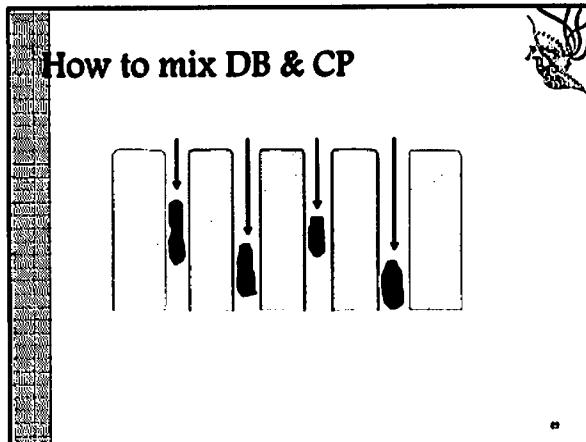
Dental



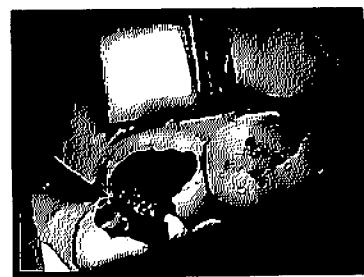
42

液体は逆流する。
 (脳に)
 液は
 色の中に入り込むことが大事





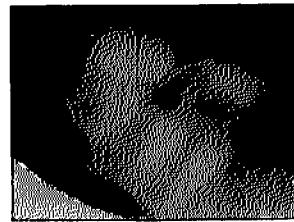
Through and Through Decay
on Vital Teeth



Decay
Left Over
Pulp
Chambers

55

Doc's Best Red
Copper Cement Pulp Caps



56

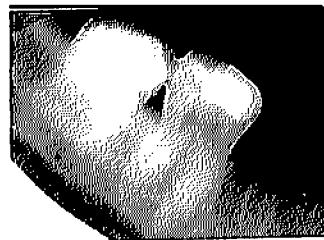
Doc's
Best



Indirect Pulp Caps/ Temporaries

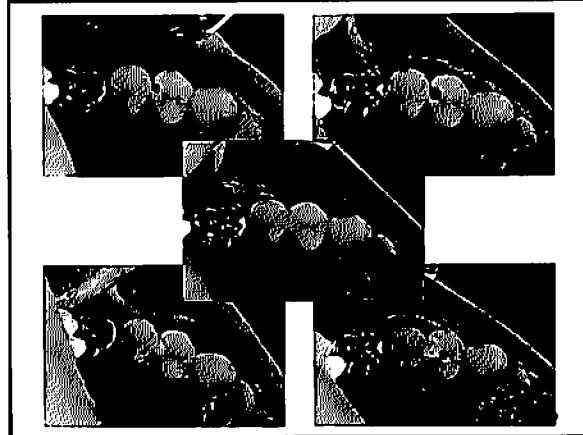
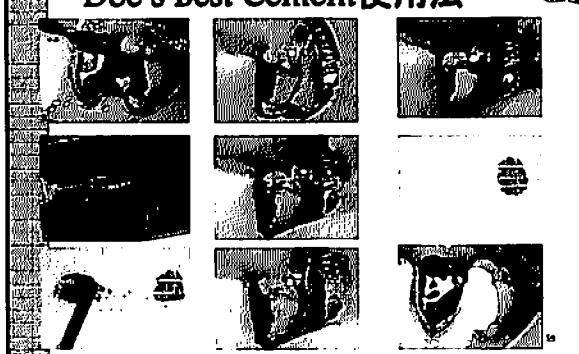
57

Both Teeth Test Vital- Six Months Later



58

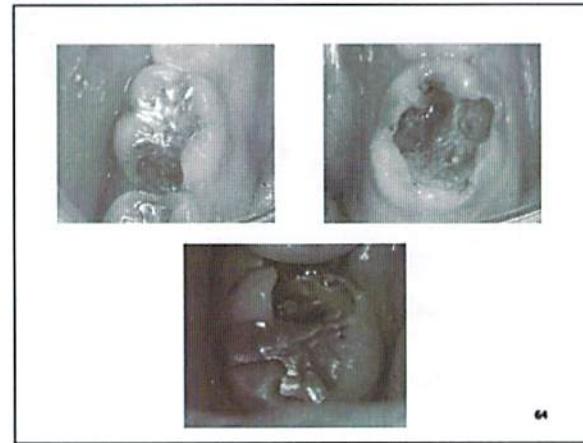
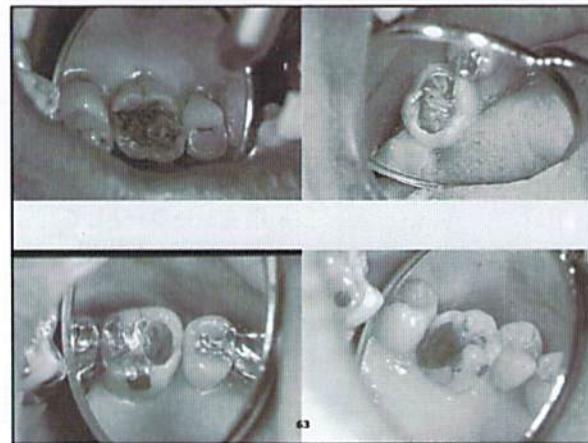
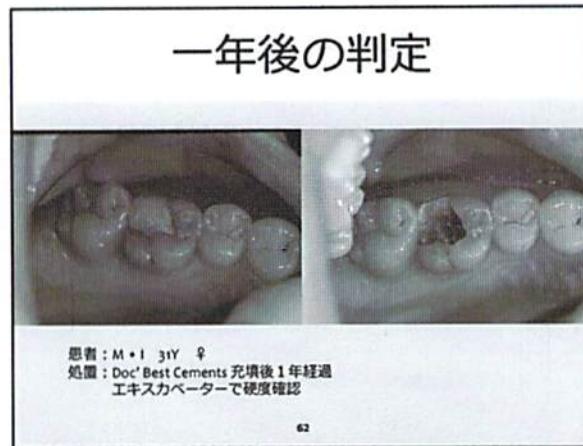
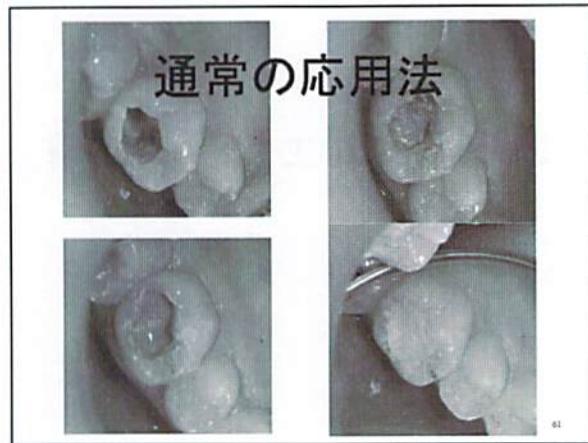
Doc's Best Cement使用法



Doc's Best でやった先は自費でやる。

高濃度次亜水 40°Cで洗浄 → その後マント
pH 9. → 1年後の状態

11.4.18



Doc's best治療成功テクニック

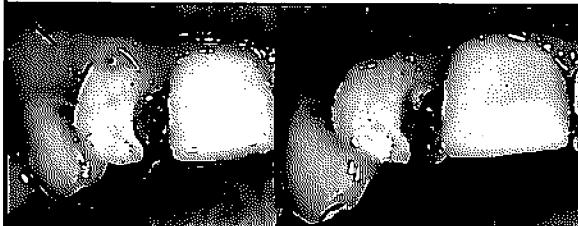
成功テクニック

- 治療時に疼痛を与えない
- 高濃度次亜水（40°C）にて洗浄
優れた洗浄効果と殺菌
- マージンの軟化除去（痛みは与えてはならない）
- Doc's Best Cements硬化後に仮封もしくは最終充填
多くの失敗はここにあり！
- 咬合圧軽減
- Sugar Control重要 (2πのコントロール)

打ち落(+) 12X
打ち落かなくて痛いときは、治す可能性あり。

砂糖を取らないで症状が軽減してた

高濃度次亜水洗浄



高濃度次亜水のみの洗浄でここまできれいになる！

67

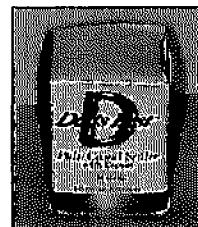
Doc's bestのエンドへの応用

Endoへの応用

- ◆ 根管貼薬として
継続した殺菌力
象牙細管に浸透
- ◆ 根充シーラーとして
- ◆ 根充剤として
- ◆ その他

Doc's Best Cement Powder + Copalite

Doc's Best の根充法



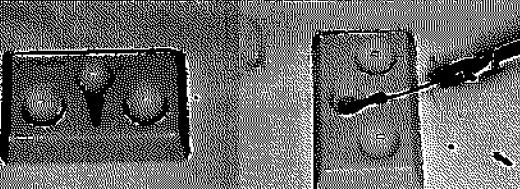
70

Step 5

Using air and a brush, saturate the post space with a slurry mixture of 4-6 drops of COPALITE™ Varnish and 1/4 scoop of COPALITE™ Copalite powder. This mixture results to insure maximum penetration of dentinal tubules. Then dry with air syringe. COPALITE™ Varnish has a very antimicrobial COPALITE™ has the unique penetrating ability needed to penetrate dentinal tubules and into the dentin tubules offering unparalleled protection from Decalc formation.

71

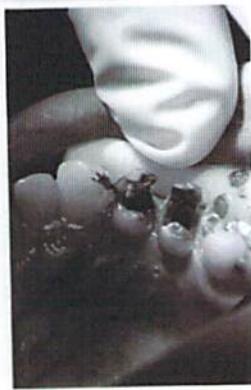
ダッペンディッシュ の改造法



ダッペンディッシュを左図のようにエンジンバーで溝を掘る
これにより右図のように栓栓に差しやすくなる

72

レジン



Slurry Saturated
Canals

73

Placement of Posts with Red Copper Cement

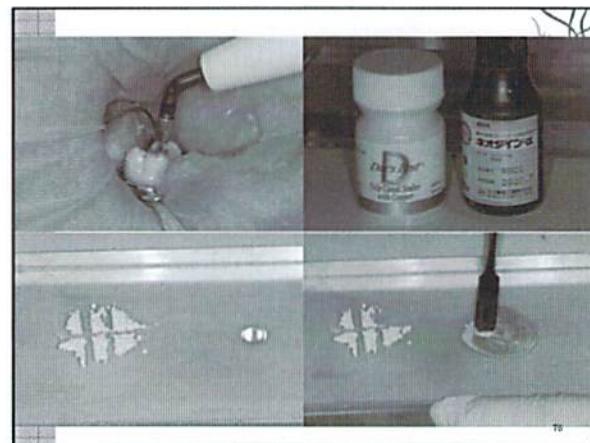


Rock Beat + 2-3-1-1

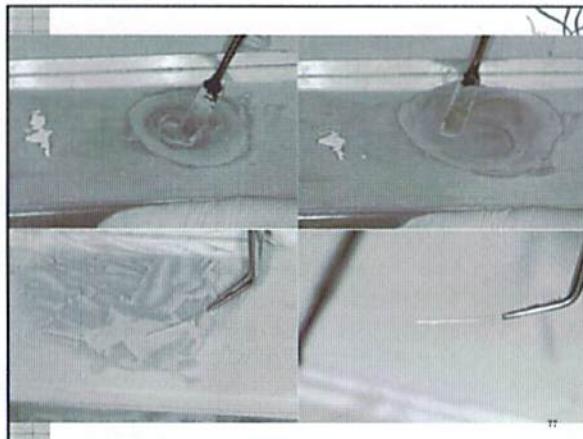
Complete Cementation of Posts



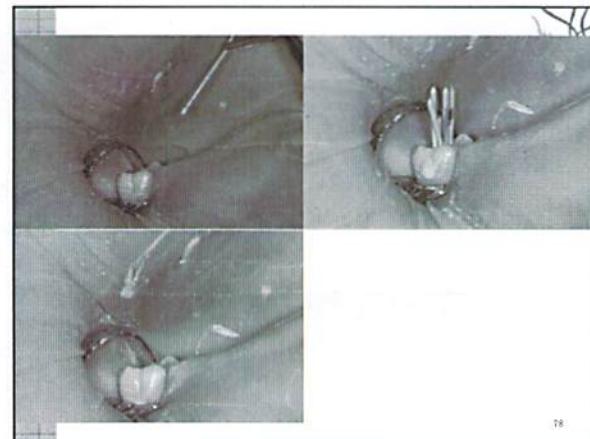
75



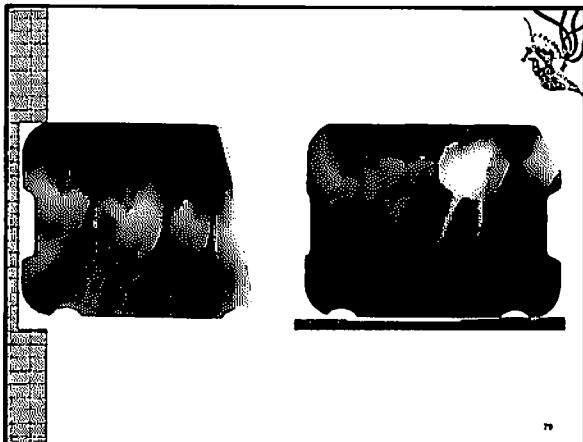
76



77



78



その他の応用

その他の応用

- う蝕予防
Doc' Best Cements + Copaliteを塗布
- 知覚過敏
Doc' Best Cements + Copaliteを塗布
- う蝕再発防止
充填材 + Doc' Best Cements 粉末

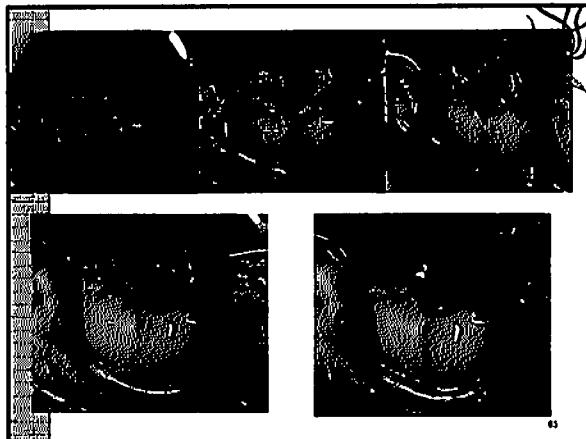
Red Copper Powder Mixed With Self-Curing

Composite For Antimicrobial Build-up For Crowns

Doc's bestの症例

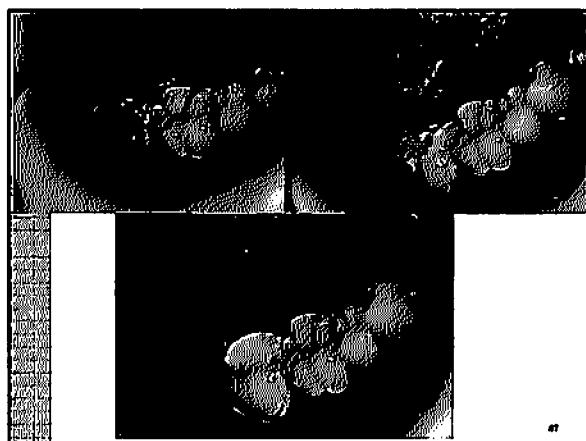
症例1

- 氏名: N・M 25Y ♂
- 主訴: 冷たいものがしみる
- 病名: 71 Caries(軽度の歯髓炎)
- 処置: 「ダイアグノデント」にて測定(64)
Doc's Best Cement + Copalite液
を塗布
症状消失後 Doc's Best Cement充填
光CR充填にて最終修復



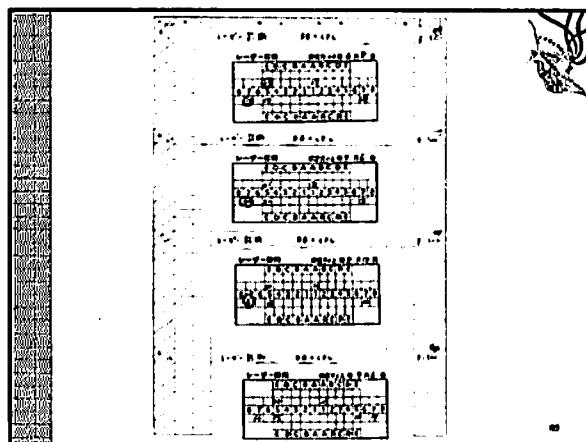
症例2

- ◆ 氏名: K・S 23Y ♂
- ◆ 主訴: 咬むと痛い KWS(+)
- ◆ 病名: 7| Caries(軽度の歯髓炎)
- ◆ 処置: 露髓寸前状態なので
Doc's Best Cement+Copa-Lite液
を塗布し、Doc's Best Cement充填
刺激を遮断
経過観察



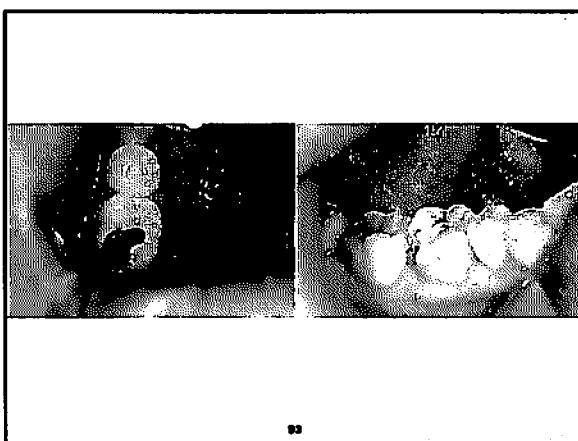
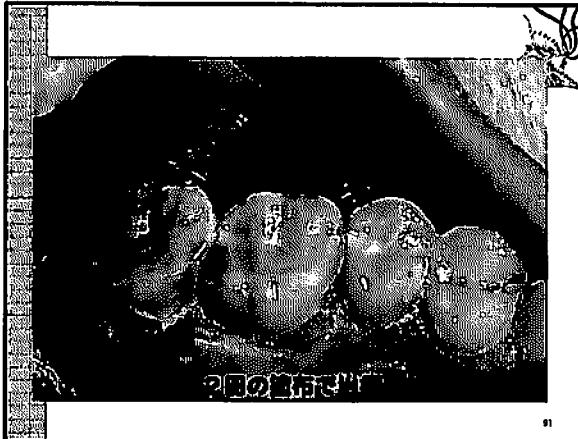
症例3 予防的応用法

- ◆ 氏名: A・K 18Y ♂
- ◆ 主訴: 「むし歯があると言われた」
- ◆ 病名: 多数の初期う蝕
- ◆ 処置: 「ダイアグノメント」にて測定
Doc's Best Cement+Copa-Lite液
を塗布
継続して繰り返す



症例4 Hys & 咬合痛

- ◆ 氏名: O・S 57Y ♂
- ◆ 主訴: 「咬むと痛い、力が入らない、冷水痛」
- ◆ 病名: 咬耗による知覚過敏
- ◆ 処置: Doc's Best Cement+Copa-Lite液
を塗布
継続して繰り返す



Q&A

問1. Doc's Best Cementsを充填後に脱落が多い、どのようにしたら脱落が防げるか？

回答：基本的に軟化牙質を残存させて充填するので充填の脱落は問題である。しかししながら、ある程度の予防は可能。基本的には虫歯窓にDoc's Best Cementsを配置し、高周振幅は軟化牙質を除去する。ただし症状が出る場合は避け、脱落を覚悟で計画する。

また、Doc's Best Cements単体ではなく、グラスアイオノマーセメント等で二重に封鎖すると良い。

問2. Doc's Best Cementsにて被膜後、直ぐに最終修復やクラウン等の被覆はOKか？

回答：私は基本的にカリエスの再石灰化を確認後、最終修復を施しているが、何度もが即時修復をみた。その場合はほとんど軟化牙質を無症状で除去できたケースであった。

1~2年後修復を外し、患者に再石灰化を確認していただいた方が患者の喜びも最高に満足するであろう。また感動で満足度もランクアップすることが多い。

症例5 通常応用

・患者：M・S 23Y ♂

・主訴：慢性カリエス

・処置：Doc's Best Cements + Copaliteを塗布
Doc's Best Cements充填

1年後、治療確認後
Doc's Best Cements再充填
インレー窩洞形成

92

Doc's Best Cements適応症

①無症状である(エックス線透過像なし)

:最も成功率高い

②無症状であるが、感染象牙質に触れると痛む

:ほとんど成功率が高い

③冷水痛のみがある:成功率が高い

④冷水痛と温水痛の両方がある

:成功率が低下する

⑤温水痛のみがある:成功率が低い

⑥自発痛がある:極めて成功率が低い



94

Q&A

問3. 軟化牙質は全く削除しなくても大丈夫か？

回答：テキスト的には軟化牙質を2mm残すとするが、実際にどのくらい残っているかは判定できない。症状が強ければ軟化牙質がやや硬くなるまで除去して良いだろう。しかし、症状(外水漏、歯による痛み等)がある場合は温水による超音波スケーラー等で汚れを落とす程度での粗粒が良いだろう。

問4. 乳歯にも可か？また生切には応用できるか？

回答：もちろん可能である。むしろ最良と思うが、現実には難しい。大きいう窓の場合は問題ないが、小さな窓には充填が困難である。思ったよりDoc's Best Cementsの柔軟性が悪いため、気泡を生じやすい。小さめのレンツロがあれば利用すると良いだろう。

生切に関しては大変申し訳ないが、経験がない。元々、予防を重点的に実施しているので小児のがエス自体がひじょうに少ない。それに程度の齲洞であれば食事療法で消炎を期待する。

程度の齲洞の食事指導とは飲食の温冷熱刺激を避け、砂糖等の单糖類摂取を避ける。これを2週間継続させるとなりの粗率で消炎する。仮に消炎しなくとも、温水漏のみで市水漏が悪くなった時点で復習を考えれば良い



95

Q&A

問5. Doc's Best Cements充填後数ヶ月経過して症状が出たことがあるが、これはどのようなことが局所で起こっているのか？

回答：今回、Doc's Best Cementsの導入により、いろいろ勉強する機会を得ることができた。前述のカリエスとは細菌と糖による酸産生によるものではなく、歯牙の中のミクロの世界（象牙細管内）で代謝障害が起こっていると説明している。また、歯下垂体の視床下部によって支配されているとある。すなわち、日頃の生活の中でストレス等が作用すると代謝障害が起こり、バイオフィルムが活動を起こす。

著者は検診時に双子の兄弟で兄はカリエスだらけ、弟は一本も無いという経験を二度している。母親に聞けば、もちろん分け隔てなく育てていると言う。その差は実はおのの性格に違いがあったのである。兄は感受性が高く、少しの母親の小言でも効き過ぎストレスが溜まってしまい、交感神経の過緊張が続々免疫力の低下、歯頸部の内圧低下により象牙細管へのバイオフィルムの易侵入によって起こったと考える。これは正しくスタイルマン博士理論通りと感心させられた。

おそらく、このような事態が起こったと推察できる。

97

Q&A

問6. Doc's Best Cementsはどのようにしたら、入手できるか？

回答：日本向け独占販売元

EPECO
Houston TX 77041 USA
Tel:001-010-1-713-651-7879
Fax:001-010-1-832-494-3100
www.epecohouston.com
info@epecohouston.com

上記の会社にFAXするか、ウェブサイトのオーダーフォームにて注文が可能である。ただし、個人輸入になるので数量が限定されるので注意されたい。

問7. 再石灰化の判断基準は？

回答：やはり、カリエスの判断基準に準じる。エキスカベーター等で麟片状の削れないことを基準としている。いや、むしろガラス様になり光沢感を感じることもある。1年間以上経過してから再発したものは今のところ皆無である。

98

Doc's best Cements 自由診療テクニック

自由診療

- 基本料金
- Doc's Best Cements
- Doc's Best Cements + Copalite
- GRADIA DIRECT（仮封材として応用）
- Hy-brid Inlay
- All Ceramic Crown
- 各種検査

100

Doc's Bestの普及法

- あらゆる媒体に“Doc's Best”、“ドックベスト”的単語を掲載する
- パンフレットやリーフレットを作製し配布
- タウン紙や情報誌に広告掲載
- 日本臨床アンチエイジング研究会のサイトでDoc's Best療法のできるクリニックを紹介予定（お申し込みください）

101



For 2バーストに33.

まとめ

- 1.操作が簡単
- 2.失敗が少ない
- 3.感治牙質を2mmほど残して充填のため抜歯必要量が少なくなる
- 4.根充法においても操作が簡単
- 5.Doc's Bestによる根充は予後が最良
- 6.Doc's BestによるCuとFeのコンビネーションによってBio-Filmの形成を阻止
- 7.CuやFeなどのミネラル成分のため、身体に優しい

コマーシャル アンチエイジングセミナー総論コース

- アンチエイジングの基本
- サプリメント外来の基本
- 免疫療法
- 高濃度ビタミンC点滴療法（レシピ公開）
- リップ・フェーシャルエステ
- 高濃度酸素療法
- Doc's Best Cements Technic

コマーシャル

アンチエイジングセミナー各論コース①

- 自由診療システムの導入法（混合診療無し）
- 臨床症例の詳細報告
タイプ別の紹介
- 食事指導の実践
事前に記録していただき自己診断
- 各自の毛髪診断や症状別におけるサプリメント
処方実習
参加者全員に事前に毛髪検査キットを送付
(自分で髪をカットし送付)
- プラセンタ注射実習（希望者のみ）

コマーシャル

アンチエイジングセミナー各論コース②

- ORTHOMOLECULAR MEDICINE
分子整合栄養学に基づいた栄養療法
食物アレルギーの検査方法 (IgG • IgE)
サプリメントの各論
- 静脈注射の実習
(模型を使った採血または点滴実習)
- 一般血液検査分析法（読解法）
- ゲノムドクターについて

エリートセミナー ける

GIC カーパーセナト

15年は大丈夫。

体温 40°

EPECO

601 Jefferson Street, Suite #3939
Houston, Texas 77002, U.S.A.

御購入フォーム

御購入希望商品	ホワイト コッパー セメント キット (32g)	レッド コッパー セメント キット (32g)	根管シーラー ホワイト (16g)	根管シーラー レッド (32 g)	カーム (14.78ml)
御購入数					
御氏名 (漢字)					
フリガナ & (ローマ字)					
クリニック名					
クリニックの御住所					
御住所フリガナ					
郵便番号					
御電話番号					
ファックス番号					
イーメールアドレス					
クレジットカード番号					
クレジットカード名義 (ローマ字)					
クレジットカード有効期限					

請求書送付先御住所（クレジット カード登録住所）を御記入下さい。

郵便番号	
御住所	
御住所フリガナ	
御電話番号	

- ◆ このフォームをプリント、必要事項御記入の上、ファックス : (832) 494-3099 (米国) へ御送付下さい。
イーメールの添付でも受け付けております。 (admin@epecohouston.com)
- ◆ (1) マイライン、マイラインプラスに登録している場合：
Fax #: (010-1-832-494-3099) EPECO 宛
- ◆ (2) マイライン、マイラインプラスに登録していない場合：
KDDI (Fax #: 001-010-1-832-494-3099 / NTT (Fax #: 0033-010-1-832-494-3099) EPECO 宛
- ◆ 万が一、当該商品に欠陥、破損等があった場合は、責任を持って交換させて頂きます。